

令和3年度 専攻科入学者学力選抜検査問題

(専門科目)

生産システム工学専攻 C群

[電気電子工学, 計算機工学, 計算機システム,
計算機科学, ソフトウェア]

| | |
|------|--|
| 受検番号 | |
|------|--|

(注 意)

- 1 指示があるまで開かないでください。
- 2 問題は1ページから11ページまであります。検査開始の合図のあとで確認してください。
- 3 貸与する電卓を使用しても構いません。
- 4 問題は5問です。その中から3問を選択して解答してください。下の表に、選択した問題番号に丸(○)印をつけてください。なお、選択した問題以外に解答しても採点されません。

| | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|
| 問題番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 選択した番号 | | | | | |

独立行政法人国立高等専門学校機構

福井工業高等専門学校

【1】以下の電気電子工学に関する問題に答えなさい。

半径 a の無限に長い円柱の中に、電荷密度が $\rho(r) = 3Q(a - r) / \pi a^3$ で電荷が分布している。ここで、 r は円柱の中心からの距離であり、 Q は定数とします。この円柱の内外での静電ポテンシャル $\phi(r)$ を求めなさい。ただし、誘電率は ϵ_0 とし、静電ポテンシャルの基準は $\phi(a) = 0$ とします。

2 以下の計算機工学に関する問題に答えなさい。

問 1. プロセッサの実現方法を検討するため、計算時間を比較することにしました。プロセッサの命令は大別すると A (演算命令), B (ロード・ストア命令), C (分岐命令) に分けられ、テストプログラムにおける各命令の出現率は、A : 50%, B : 30%, C : 20%でした。テストプログラムの実行命令数を 1,000,000 としたとき、以下のプロセッサの計算時間を求めなさい。（答えは有効数字 3 術とします。）

- (a) クロック周波数が 500MHz の单一サイクル方式（1 命令、1 サイクルで実行）
- (b) クロック周波数が 2GHz で、各命令の CPI が、A : 2, B : 4, C : 3 であるマルチサイクル方式（1 命令、複数サイクルで実行）
- (c) クロック周波数が 2GHz で、5 段のパイプライン方式のプロセッサ。よって、通常、1 命令 5 サイクルで実行される。ただし、パイプラインハザードは C でのみ必ず発生し、その時のストールは 1 サイクルのみとします。

問2. 問1の(c)の問題でA命令時に発生する可能性があったハザードに関する質問です。

- (1) そのハザード名を答え、発生理由を説明しなさい。
- (2) そのハザードの解消方法について説明しなさい。

問3. 問1の(c)の問題でB命令時に、問2のハザード以外で発生する可能性のあったハザードに関する質問です。

- (1) そのハザード名を答え、発生理由を説明しなさい。
- (2) そのハザードの解消方法について説明しなさい。

問4. このプロセッサにはI/O命令がないが、外部とデータをやり取りするためにはI/Oをどうするとよいか
答えなさい。

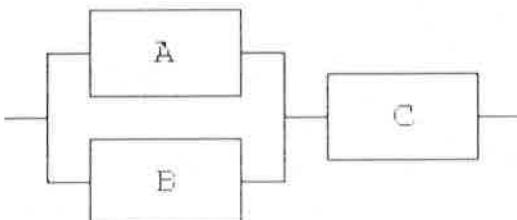
3 以下の計算機システムに関する問題について答えなさい。

問1. ページング方式の仮想記憶において、ページ置換アルゴリズムに LRU(Least Recently Used)方式を採用します。主記憶に割り当てられるページ枠が4のとき、ページ1, 2, 3, 4, 5, 2, 1, 3, 2, 6の順にアクセスします。各ページ枠に保存されているページの番号の表を埋め、(A)～(E)に保存されているページの番号を答えなさい。ここで、初期状態では主記憶にどのページも存在しないものとします。

| アクセス ページ | ページ枠 | | | |
|-------------|------|-----|-----|-----|
| | 0 | 1 | 2 | 3 |
| 1 | 1 | — | — | — |
| 2 | | 2 | — | — |
| 3 | | | 3 | — |
| 4 | | | | (A) |
| 5 | (B) | | | |
| 2 | | | | |
| 1 | | (C) | | |
| 3 | | | | |
| 2 | | | (D) | |
| 6 | (E) | | | |

回答欄: (A) _____ (B) _____ (C) _____ (D) _____ (E) _____

問2. 3台のコンピュータ A～C が図のように接続されている場合、システム全体の稼働率は幾らか答えなさい。ここで、A～C の稼働率は、すべて 0.8 とします。また、コンピュータ A,B によって構成されている並列接続部分については、A,B のいずれか1台でも稼働していれば、当該部分は稼働しているものとします。



回答欄: _____

問 3. 絶対パス名 /a/a/b/c を持つディレクトリがカレントディレクトリであるとき、
相対パス ./.../a/b/file をもつファイルを絶対パス名で表現しなさい。

ここで、ディレクトリ及びファイルの指定方法は、次の規則に従うものとします。

[ディレクトリ及びファイルの指定方法]

- ① ファイルは、"ディレクトリ名/.../ディレクトリ名/ファイル名"のように、経路上のディレクトリを順に"/"で区切って並べた後に"/"とファイル名を指定します。
- ② カレントディレクトリは"."で表します。
- ③ 1階層上のディレクトリは".."で表します。
- ④ 始まりが"/"のときは、左端にルートディレクトリが省略されているものとします。
- ⑤ 始まりが"/", ":", ".."のいずれでもないときは、左端にカレントディレクトリ配下であることを示す"./"が省略されているものとします。

回答欄: _____

4 以下の計算機科学に関する問題に答えなさい。

問 1. 2 個の情報源記号 0 と 1 をもつ定常無記憶情報源 $S=\{0,1\}$ がある。0 の発生確率 0.2 で 1 の発生確率が 0.8 であるとき、次の問いに答えなさい。なお $\log_2 5 = 2.322$ とし、小数点以下第 3 位まで答えなさい。

(1) 情報源 S の 2 次拡大情報源 S^2 の情報源アルファベットを示しなさい。

(2) 上記(1)のエントロピー $H(S^2)$ を求めなさい。

(3) 情報源 S の n 次拡大情報源 S^n のエントロピー $H(S^n)$ は元の情報源のエントロピー $H(S)$ の n 倍となることを示しなさい。情報源 $S^n = \{s_1, s_2, \dots, s_m\}$ とし、各情報源記号 s_i は 0 または 1 を n 個並べた文字列として表します。例えば 3 次拡大のある情報源記号 $s_5 = 011$ であれば、発生確率は $P(s_5) = P(0,1,1)$ と表すものとします。

問2. 「よくテスト勉強をした」 = p, 「アルバイトができる」 = q, 「進級することができた」 = r とした時、次の説明に答えなさい。ただし、命題は \wedge , \vee , \sim の記号を用いて論理式で表しなさい。

(1) よくテスト勉強をしたならばアルバイトができる。_____

(2) (1)の対偶命題。_____

(3) 次の三段論法が正しいことを証明しなさい。

「p ならば \sim q」 \wedge 「 \sim q ならば r」 ならば 「p ならば r」

5 以下のソフトウェアに関する問題に答えなさい。

問1. C言語のプログラムを以下に示す。cubeとcubePointerのそれぞれの関数において、変数aを引数とした表示結果と、変数bを引数として表示結果を答えなさい。

回答欄 cube(a) = _____ cubePointer(&b) = _____ :

<プログラム>

```
#include<stdio.h>
int cube(int x) {
    return x * x * x;
}
int cubePointer(int* x) {
    return *x * *x * *x;
}
int main(void) {
    int a = 2;
    int b = 3;
    printf("%d\n", cube(a));           //cube における a の表示
    printf("%d\n", cubePointer(&b)); // cubePointer における b の表示
    return 0;
}
```

問 2. 二分探索の C 言語のプログラムを以下に示す。プログラムの(ア), (イ), (ウ)に当てはまる適切な式を答えなさい。ただし(ア)は数値, (イ)は変数, (ウ)は条件演算子とすること。

回答欄 (ア)

(イ)

(ウ)

<プログラム>

```
#include <stdio.h>
#define N 10
int main(void) {
    int a[] = { 1, 4, 12, 18, 19, 33, 69, 75, 78, 110 };
    int key, low, high, mid, flag = 0;
    key = 69; //探索するデータ
    low = 0;
    high = N - 1;
    while (low <= high) {
        mid = (low + high) / (ア);
        if (a[mid] == (イ)) {
            printf("%d は%d 番目にありました\n", a[mid], mid);
            break;
        }
        if (a[mid] (ウ) key) {
            low = mid + 1;
        } else {
            high = mid - 1;
        }
        if (low > high)
            printf("見つかりませんでした\n");
    }
    return 0;
}
```

問3. 再帰関数を用いた階乗計算のC言語のプログラムを以下に示す。プログラムの(ア), (イ)に当てはまる適切な式を答えなさい。ただし(ア)は数値, (イ)は変数nを含む式とすること。

回答欄 (ア)

(イ)

```
<プログラム>
#include <stdio.h>
long kaijo(int);
int main(void) {
    int a = 5;           // 1 * 2 * 3 * 4 * 5
    printf("%d の階乗は%d です\n", a, kaijo(a));
    return 0;
}
long kaijo(int n) {
    if(n == 0) {
        return (ア);
    }else {
        return n * kaijo((イ));
    }
}
```

問4. 構造体を使って学生の番号(id)と名前(name), 身長(height)を記憶し, 一番身長の高い学生の番号と名前を表示するC言語のプログラムを以下に示す. (ア), (イ), (ウ)に当てはまる適切な式を答えなさい. ただし(ア), (ウ)は構造体のメンバとし, (イ)は条件演算子とすること.

答え (ア) (イ) (ウ) .

```
<プログラム>
#include <stdio.h>
struct student {
    int (ア);
    char name[128];
    int height;
};
int main(void) {
    struct student x[] = {
        {0110, "Kosen Taro", 178},
        {1234, "Denjo Hanako", 158},
        {2020, "Fukui Jiro", 192},
        {9876, "Sabae Geshi", 180},
    };
    int max = 0, n;
    for (int i = 0; i < 4; i++) {
        if (max (イ) x[i].height) {
            max = x[i].height;
            n = i;
        }
    }
    printf("%d, %s\n", x[n].id, x[n].(ウ));
    return 0;
}
```